

本リリースは、株式会社北陸銀行、株式会社北日本新聞社、株式会社インテック、株式会社 Relic の4社から配信しております。重複して受信される場合がございますが、予めご了承ください。



2025年9月16日

各位

株式会社北陸銀行
株式会社北日本新聞社
株式会社インテック
株式会社 Relic

「Innovation QUEST in TOYAMA 2025」の開催について ～民間主導の地域共創オープンイノベーションイベント＆プログラムが始動～

株式会社北陸銀行（頭取 中澤 宏）、株式会社北日本新聞社（代表取締役社長 蒲地 誠）、株式会社インテック（代表取締役社長 斎田 秀三）および株式会社 Relic（代表取締役 CEO 北嶋 貴朗）は、富山県の地域イノベーションを推進する民間主導の「富山共創オープンイノベーションプログラム」を開始します。

そのキックオフとして、2025年10月23日（木）に「Innovation QUEST in TOYAMA 2025」をタワー111スカイホール（富山市）にて開催します。「Innovation QUEST in TOYAMA 2025」は、富山県の地域課題解決や新産業創出を目的とし、地元企業と全国のスタートアップ・研究機関等が共創する仕組みづくりの第一歩です。

1. キックオフイベントについて

日 時	2025年10月23日（木）13:30～17:20 (開場 13:00、交流会 17:30～18:30)
会 場	タワー111 スカイホール（富山市牛島新町5-5）
主 催	北陸銀行／北日本新聞社／インテック／Relic
後 援	富山県、富山市
参 加 対 象	地元企業、自治体、大学、スタートアップ、VC等 (定員 150名)
内 容	<ul style="list-style-type: none">● 主催各社による課題テーマ発表（リバースピッチ）● とやまの学生・スタートアップ・有識者による各講演やパネルディスカッション● ネットワーキング交流会

2. 富山共創オープンイノベーションプログラムについて

主催4社から提示される4つの課題テーマに対し、スタートアップ等から提案を募集。採択企業は実証実験を行い、事業化に向けては、新規事業開発支援で多数実績のある Relic 等が伴走支援します。

(1) 今後のスケジュール

募 集 期 間	2025年10月23日～11月24日
採 択 発 表	2025年12月中旬（審査を経て決定）
成 果 報 告 会	2026年7月頃予定

(2) 募集テーマ

4 社 共 働	人口減少から、地域の未来を守れ ～転出超過2,000人を解決せよ～
北 陸 銀 行	北陸銀行（ほくほくFG）のアセット×AI・新技術で 地域のイノベーションを創造する原動力に
北 日 本 新 聞 社	新聞社の情報資産×テックで 地域の暮らし・ビジネスを豊かに
イ ン テ ッ ク	富山の地域課題と一緒に解決 IT・デジタル×“実用アイデア”で地域に賑わいと豊かさを



詳しくはこちら

Innovation QUEST in TOYAMA 2025 特設サイト

(URL: <https://iq-toyama.jp/>)

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

■株式会社北陸銀行について (<https://www.hokugin.co.jp/>)

北陸銀行は、北陸と北海道をプライムエリアとする広域地域金融グループの中核として、個人・法人向けの多様な金融サービスを提供しています。人口減少や産業構造の転換といった地域社会の大きな変化に対し、地域・お客さま・社会との共創による課題解決を通じて持続可能な価値を創出し続け、イノベーションの原動力となることを目指しています。

■株式会社北日本新聞社について (<https://www.kitanippon.co.jp/>)

富山県内に発行本社を持つ唯一の新聞社として、140 年以上にわたり地域に根差した情報を発信してきました。県内世帯普及率トップを誇る新聞発行業を中心に、富山の総合情報サイト「webun プラス」(<https://webun.jp/>) の運営、各種広告やイベントの企画など、多岐にわたる事業を展開しています。長年培ってきた媒体力とネットワークを生かし、新規事業の創出をはじめとする地域活性化、文化振興に寄与することを目指しています。

■株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964 年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA 等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客さまに新しい価値を提供していきます。

■株式会社 Relic について

Relic は、日本企業の新規事業開発やイノベーション創出を支援する「事業共創カンパニー」として、世界でも類を見ない新規事業開発に特化した SaaS 型プラットフォームを提供する「インキュベーションテック事業」、総合的かつ一気通貫で新規事業やイノベーション創出を支援する「事業プロデュース/新規事業開発支援事業」、スタートアップ企業への投資や大企業との共同事業/JV などを通じてイノベーションを共創する「オープンイノベーション事業」という 3 つの柱となる事業を統合的に展開しています。

新規事業開発業界において国内シェア No. 1 を誇り、これまで 4,000 社・20,000 件以上の新規事業開発に携わってきた実績も含め、新規事業やイノベーションの共創や支援の分野において唯一無二の価値と意義、そして業界トップクラスの規模や成長を実現しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆イベントに関するお問い合わせ先

Innovation-QUEST-TOYAMA@relic.co.jp

◆各社へのお問い合わせ先

株式会社北陸銀行 法人ソリューション部 地域創生室

TEL : 076-423-7180

株式会社北日本新聞社 経営企画局総合企画部

TEL : 076-445-3528

E-mail : keiki@kitanippon.jp

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報部 小川、長谷、稻垣

E-Mail : press@intec.co.jp

株式会社 Relic 担当 : 金子

TEL : 03-6455-0735

E-MAIL : info@relic.co.jp